

「青い花」入会のご案内

「青い花」はドイツ語圏の文学を中心に、その背景となる歴史、思想、哲学、芸術、文化などを学ぶ会です。上智大学名誉教授の故トーマス・インモース先生がノヴァーリスの作品『青い花』にちなんで命名してくださいました。卒業生による自主運営の会で、プログラムも自らつくり、講師をお招きして活動しています。独文・独語科卒に限らず、他学部出身の方も大歓迎です！（随時入会可）

- 年 会 費 20,000 円（独文学会費 2,000 円を含む）
 1 回のみのビジター料金 2,500 円
 （ソフィアンまたは会員の紹介がある方のみ。事前にお申し込みください）

- お問合せ 石井万里(1985 文独) Tel/Fax : 042-403-4704 e-mail : frau.m.ishii@gmail.com

- お申込み 氏名（フリガナ）、卒業年度、専攻学科、住所、Tel/Fax 番号、メールアドレスを
 石井までお知らせください。

2012 年度「青い花」プログラム

講義日	テーマ	講 師
2012 年		
4 月 18 日（水） 10:15～12:00	『女性の視点によるキリスト教神学事典』（エリザベート・ゴスマン編著）について	岡野 治子 （元清泉女子大学学長）
5 月 21 日（月） 10:15～12:00	ベンシャーンの描いた『マルテの手記』からリルケを読む	水沢 勉 （神奈川県立近代美術館館長）
7 月 12 日（木） 11:15～13:00	宗教人類学の視点から「共生」とは	寺戸 淳子（聖心女子大学、青山学院大学、津田塾大学、東京外国語大学など講師）
9 月 （日時未定）	アレントの考える「権威と権力」	川崎 修 （立教大学教授）
10 月 18 日（木） 11:15～13:00	第一次世界大戦と平和	中井 晶夫 （上智大学名誉教授）
11 月 16 日（金） 13:15～15:00	ウィーンとウィーン人	荒川 宗晴 （明治大学非常勤講師）
2013 年		
1 月または 2 月 （日時未定）	パウル・ツェラーンの詩について（仮題）	中村 朝子 （上智大学教授）
場 所：ソフィアンズクラブ（予定）		

- * 日時・テーマ・場所が変更になる場合もあります。詳細は上記の問合せ先へお尋ねください。
- * 日時未定のプログラムについては、決まり次第お知らせします。